

記者発表資料

平成28年7月1日（金）

総務部危機管理課（防災情報係）

担当：村上（内線262）

「防災を考える日」の実施について

～ みんなで防災について考えよう ～

- 市では、5月26日に開催した防災会議において、毎月11日を「防災を考える日」として、市地域防災計画に位置付けました。
- 東日本大震災の教訓を忘れず、今後も発生の恐れのある地震・津波などへの備えについて、家庭や地域などで振り返りや点検などを行う機会としていただくことを目的としています。
- 今後、毎月、テーマと備えなどをお知らせをします。7月のテーマは、「地震発生、その時」です。震災を振り返りながら、日頃の備えについて、家庭、学校、職場、地域などで話し合いをお願いします。
- 実施方法
 - ・広報けせんぬま 7月1日号への掲載。以後、広報等（毎月1日号）による呼びかけ
 - ・毎月11日に防災行政無線による「防災を考える日」の広報と市ホームページ、防災ツイッター、防災フェイスブックによる呼びかけ
 - ・各小中学校への文書による協力依頼など
 - ・一定期間経過後、各個人や団体、企業などの防災に関する取り組みなどを募集し、特徴的なものを広報や市ホームページなどで紹介し、取り組みを広める。